

93 気候変動への適応の取組の推進 <一部公共>

<対策のポイント>

世界的な気候変動の中でも、持続的かつ安定的に食料生産等を継続できるよう、高温耐性品種や高温等に対応する栽培管理技術の開発・導入、フードテックの推進などの適応策への支援や、農作業中の熱中症対策、温暖化や極端な気象現象による災害等への対応を進めるとともに、産地が適応策の検討を円滑に行えるように情報提供を推進します。

<政策目標>

多収化や高温耐性などに資する品種の育成〔令和12年度 35品種〕 等

<事業の全体像>

品種や技術の開発・普及

- 1. 生産性の抜本的な向上を加速化する革新的新品種開発** 33億円（前年度 - ）の内数
高温耐性品種等革新的な特性を持った品種、開発した品種の利用拡大に資する栽培技術、省力的な種苗生産技術、育種素材の開発等を推進。
- 2. 重要品種の育成・普及の基盤強化に向けた連携促進事業** 4億円（前年度 - ）
気候変動等対応品種法に基づく、重要品種の迅速な育成・種苗生産を推進するため、育種素材の共有・活用、広域普及に向けた産地間連携による栽培実証等の取組、人材育成等を支援。
- 3. 果樹農業生産力増強総合対策** 61億円（前年度 56億円）の内数
高温適応性を有する品種等への改植・新植や未収益期間の幼木管理経費、遮光ネット等の高温対策資機材の導入、気候変動に適応した栽培体系モデルの構築等の取組を支援。
- 4. 強い農業づくり総合支援交付金** 138億円（前年度 120億円）の内数
台風・大雪・高温対策として、低コスト耐候性ハウスの導入と併せ、遮光資材や細霧冷房、ヒートポンプ等の導入を支援。
- 5. 消費・安全対策交付金のうち重要病害虫の特別防除等** 57億円（前年度 19億円）の内数
海外から飛来する国内で未発生の病害虫等について、発生地域における発生調査、防除対策等を実施。
- 6. 環境変動に対応した持続的漁業・養殖業構築対策** 38億円（前年度 - ）の内数
海洋環境変化により大きな影響を受けるサケ、ホタテ、カキ、ノリ、ブリ、カンパチ等の採苗や養殖生産等に対し、環境変動対応のための取組等を支援。
- 7. フードテック等への官民投資の促進** 513億円（前年度 1億円）の内数
気候変動の影響を受けにくいフードテック等への官民投資を促進するほか、気候変動等に対応する研究開発等を支援。
- 8. 国際機関を通じた農林水産業協力拠出金** 30億円（前年度 16億円）の内数
国際機関等と連携し、気候変動に対応した品種や栽培技術の開発を実施するとともに、農業分野のGX技術の普及等を通じた、民間企業が持つ気候変動適応技術の海外展開を支援。

極端な気象現象による災害等への対応

- 9. 暑熱負荷軽減対策推進事業** 3億円（前年度 - ）
熱中症対策として作業の省力化等を図るスマート農業技術等を取り入れつつ、暑熱環境対策に取り組む「ホワイト生産方式」の優良事例を創出。
- 10. スマート林業等新技術推進総合対策のうち戦略的技術開発・実証事業** 7億円（前年度 3億円）の内数
林業における夏場の下刈りを始めとする労働負荷の高い人力作業の自動化・省力化のための自動運転林業機械の開発・実証を支援。
- 11. 農業農村整備事業<公共>** 4,375億円（前年度 3,365億円）の内数
気候変動による災害の防止・軽減等のため、農地及び農業水利施設等生産基盤の整備や渇水・高温対策の取組を推進。
- 12. 治山事業<公共>** 816億円（前年度 628億円）の内数
豪雨等に起因する山地災害から国民の生命・財産を守るため、治山施設の設置等による森林の保全・整備を推進。
- 13. 水産基盤整備事業<公共>** 960億円（前年度 738億円）の内数
平均海面水位の上昇等へ対応した防波堤の嵩上げや、海水温の上昇による魚種や分布域の変化を踏まえた漁場整備等を実施。

産地における適応策の導入の促進

- 14. 戦略的農林水産研究推進事業** 16億円（前年度 9億円）の内数
将来の適作・収量予測等の情報をデータベース・マップ化し、既存Webサービスを活用して被害予測、将来の適作マップ等の情報を提供。
- 15. みどりの食料システム戦略推進総合対策** 76億円（前年度 6億円）の内数
生産現場における気候変動の状況をふまえた適応策等の情報提供や実証を通じて、産地における適応策の普及を促進。

【お問い合わせ先】 大臣官房みどりの食料システム戦略グループ（03-6744-2473）